



今こそ「ONE TEAM」となり、JR産業に集うすべての仲間の雇用と生活を守ろう

2 0 2 1 年 3 月 1 6 日

日本鉄道労働組合連合会

J R 東 海 ユ ニ オ ン 第 6 回 団 体 交 渉

再度ベア・夏季手当の満額回答を求める

会社は前回交渉同様、大幅な赤字決算を理由に厳しい態度に終始！

J R 東 海 ユ ニ オ ン は 3 月 1 5 日、2 0 2 1 春 季 生 活 闘 争 の 第 6 回 団 体 交 渉 を 行 い、こ れ ま での 団 体 交 渉 で の 議 論 に 基 づ き、総 括 的 な 議 論 を 展 開 し た。

交 渉 で は 会 社 か ら、女 性 活 躍 推 進 法 に 基 づ く 新 た な 事 業 主 行 動 計 画 の 策 定 や、制 服 着 用 移 行 期 間 の 新 幹 線 乗 務 員 職 場 へ の 適 用 拡 大、名 古 屋 地 区 へ の ヘ ル ス キ ー パ ー 制 度 の 導 入、福 祉 会 レ ジ ャ ー 施 設 利 用 補 助 券 の 対 象 拡 大 や 補 助 の 増 額 に つ い て 示 さ れ た。一 方、J R 東 海 ユ ニ オ ン が こ の 間、満 額 回 答 を 強 く 求 め て き た ベ ー ス ア ッ プ や 夏 季 手 当 に つ い て は、「大 幅 な 赤 字 決 算 で あり、厳 しい 判 断 と な ら ざ る を 得 な い」と の 従 来 の 主 張 を 繰 り 返 し、厳 しい 態 度 に 終 始 し た。

J R 東 海 ユ ニ オ ン は、非 常 に 厳 しい 団 体 交 渉 を 余 儀 な く さ れ て い る も の の、コ ロ ナ 禍 の 中、現 場 最 前 線 で 社 業 を 支 え て き た 組 合 員 の 負 託 に 応 え る べ く、粘 り 強 く 会 社 に 対 し て 満 額 回 答 を 求 め て い く こ と と し て い る。

【主な議論内容】

I 標準乗数を「4」とする定期昇給の実施

II 基本給1,000円引き上げ

III 夏季手当2.5箇月満額支給

IV 制度改善

- | | | |
|---------------------|-------------|-----------|
| ・労働時間管理の適正化 | ・フレックスタイム制度 | ・適切な要員配置 |
| ・育児・介護者の柔軟な働き方 | ・業務効率化 | ・女性活躍推進PT |
| ・公平・公正な人事評価 | ・別居手当 | ・非常呼出手当 |
| ・研究員手当 | ・実務指導手当 | ・専任社員制度 |
| ・ハラスメント対応 | ・福利厚生制度 | ・健康管理 |
| ・組織内コミュニケーション | ・グループ、関係会社 | ・コロナ禍の対応 |
| ・新型コロナウイルスワクチンの優先接種 | | |